

## 岡山県南部健康づくりセンターのプールを利用して、「プール学習」を行っています(小・中学部)

### 中学部プール学習の様子

中学部の1グループのプール学習では、主に「個々の能力に応じたクロール泳法を身につける」ことを大きな目標に行っています。実態に応じた練習の中で、「速く」泳ぐことよりも、「長く」泳ぐことに重点を置いて指導しています。生徒は、普段の教室では見られない表情を見せてくれ、プールに苦手意識のある生徒も「できない」と言いながらも懸命に泳ぐ姿があります。水の中という非日常の中で、目に見えない安心感を感じているのかもしれません。一生懸命な彼らの姿を見れば、「もっと能力を伸ばしてあげたい」「達成感を感じてほしい」という思いを抱かずにはいられません。週に1回しかない貴重な時間ですが、今後も生徒にとって有意義な時間になるように支援をしていきたいと思えます。



### 小学部プール学習の様子

～ プール! 最高♪ ～

小学部では、ラッコ①、ラッコ②、イルカ①、イルカ②と4つのグループに分かれ、課題別に活動に取り組んでいます。ラッコ①では、水慣れを中心に子どもたちが安心してプールに入ることができることを目指しています。ラッコ②では、背浮き、伏し浮きを中心にアームヘルパーや腰ヘルパーなどの浮き具を用いながら、安心して水に身を任せることを目指しています。イルカ①では、浮き具を用いながら少しずつ泳ぎへとつなげることを目指しています。イルカ②では、バタ足で泳いだり、息継ぎのための顔つけをしたり、ラッコ浮きをしたりと泳ぐ力を高めることを目指しています。どのグループにおいても「水が好き!」「泳ぐのが好き!」になるよう、活動を工夫しながらプール学習に取り組んでいます。



イルカ①  
「バタ足」



イルカ②  
「ふし浮き泳ぎ」

ラッコ①  
「自由泳ぎ」



ラッコ②  
「ふし浮き」



## 高等部 ～地域に出て実習に取り組みました～

高等部では、毎学期、実習（現場実習・校内実習）を行っています。実習とは、実際に働く体験を通して働く習慣や意義、社会のルールやマナー、職場の方々との関わり方を学ぶとともに、家庭や学校で身につけた力を、より充実・発展的にするための学習です。本校では、近隣の事業所などにご依頼して、今学期は、2年生は18名、3年生は30名全員が現場実習を行うことができました。生徒にとっては卒業後の社会生活を想定した経験をすることができ、慣れない環境の中で、自分の力を精一杯発揮して得た経験は、必ず、これからの学校生活や進路決定に生かされていきます。このような貴重な機会を与えてくださる事業所の皆様のご協力に心から感謝いたします。



サンクルールでの実習



ひらたフーズでの実習



山崎メッキでの実習

## 各部のリレー紹介④ 中学部 ～中学部の「作業学習」～

中学部は、1年10名、2年7名、3年11名合計28名で、「職業生活等に必要な基礎的知識、技能や、進んで社会生活に参加していく能力を身につける」を目標に、すべての生徒が園芸・手工芸のどちらかの作業班に分かれて、働くための勉強を日々積み重ねています。ここに中学部の「作業学習」を紹介します。

園芸班では、晴れの日も雨の日も、片道10分ほどで着く第2農場へ歩いて行き、草抜きや天地返し、肥料運び、植え付け、水やり、収穫を行い、収穫の後は袋に詰めて製品作りをします。今まで栽培してきたものは、たまねぎとなす、ピーマン、スナップエンドウ、ジャガイモです。1つ1つの作業が終わった時には、「できました！」の報告をすることも大切に取り組んでいます。

手工芸班では、牛乳パックリサイクルで紙すきを行い、和紙を作って紙製のメモ帳や入れ物などの製品を制作しています。また、アイロンビーズで、とてもかわいらしいキャラクター入りのキーホルダーの作成やミシンを使って雑巾を縫う作業も行っています。作業内容の書かれた手順表の活用や教師への言葉遣い、返事、報告等、社会で働く上で身に付けるべき基本的能力の獲得にも同時に力を入れています。

